

木更津工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	社会学A
科目基礎情報				
科目番号	0166	科目区分	一般 / 必修選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	環境都市工学科	対象学年	4	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	なし (適宜資料を配布する)			
担当教員	小谷 俊博,高石 憲明			

到達目標

- 1、社会学の基本的な概念や考え方を理解し、社会学的な見方を見につけること。
- 2、現代社会の構造や諸問題を社会学的観点から分析・理解したうえで、自分自身に関わる問題として引き受け、自分の考えを明確化すること。
- 3、現代社会の諸問題に関する他者の考えを尊重し、それに対して自分の考えを相対化すること。

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	社会学の基本的な概念や考え方を理解し、それを自分の言葉で説明できる。	社会学の基本的な概念や考え方を知っている。	社会学の基本的な概念や考え方を知らない。
評価項目2	現代社会の諸問題について自分の考えを述べることができる。	現代社会の諸問題について自分の考え方を持つことができる。	現代社会の諸問題について自分の考え方を持つことができない。
評価項目3	他者の考え方を理解し、それに対して自分の考え方を位置づけることができる。	他者の考え方を理解することができる。	他者の考え方を理解できない、あるいは理解できても尊重することができない。

学科の到達目標項目との関係

準学士課程 1(2)

JABEE A-1

教育方法等

概要	現代社会の諸問題について、社会学の概念による分析を試みる。その上で、そうした諸問題に対して各自で考え、その考え方を自分の言葉で表現する。
授業の進め方・方法	適宜プリントを配布し、基本的には講義形式で進める。授業ごとにリアクションペーパー等を提出し、次回授業時にフィードバックして内容を共有し、検討する。また、この科目は学修単位科目のため、授業90分に対して、配付資料や図書・ウェブ上の資料を用いて、予習・復習を合わせて180分以上行うこと。
注意点	授業で取り上げる諸問題は現在進行形の問題であり、それに関して日々様々なニュースが流れているので、それらのニュースに敏感であること。本科目を履修する学生は、社会学Bは履修できないので注意すること

授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1週	オリエンテーション 社会学とは何か?	社会学という学問について理解する。
	2週	.現代社会における同質化傾向 —SNSと結束型の社会関係—	SNS社会に特徴的な関係性について理解し、自分の考え方を述べられるようにする。
	3週	社会関係資本と趣味縁	橋渡し型の社会関係資本の利点を理解し、自分の考え方を述べられるようにする。
	4週	方法論的集団主義と「自殺論」	自殺と社会構造の関係について理解し、自分の考え方を述べられるようにする。
	5週	未婚化と少子化	社会問題としての未婚化と少子化について理解し、自分の考え方を述べられるようにする。
	6週	近代的「家族」観の形成	家族観の形成の歴史から現代の家族観を相対的に理解する。
	7週	ジェンダーとセクシュアリティ	ジェンダーやセクシュアリティについての基本的な理論を理解し、自分の考え方を述べられるようにする。
	8週	ナショナリズム① —オリンピックとナショナリズム—	オリンピックに見られるナショナリズムについて、自分の考え方を述べられるようにする。
2ndQ	9週	ナショナリズム② —ナショナリズムとエスニシティ—	ナショナリズムとエスニシティについて理解し、自分の考え方を述べられるようにする。
	10週	グローバル化① —移民問題—	移民に関わる利点や問題について理解し、自分の考え方を述べられるようにする。
	11週	グローバル化② —グローバル化のもたらすもの—	グローバル化の意味について理解し、自分の考え方を述べられるようにする。
	12週	社会学の歴史① コント、スペンサー	社会学第一世代の考え方について理解する。
	13週	社会学の歴史② ジンメル、ウェーバー	社会学第二世代の考え方について理解する。
	14週	社会学の歴史③ シカゴ学派、パーソンズ	社会学第三世代の考え方について理解する。
	15週	文化の社会学	国境を超えた文化の共有について理解する。
	16週		

評価割合

	レポート	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---